



2022年度 関東高等学校ゴルフ選手権 個人の部 決勝大会について

関東高等学校・中学校ゴルフ連盟加盟校ならびに個人加盟の皆様。日頃より当連盟の活動にご理解、ご協力、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、各地区大会もすべて終了し、個人の部 関東大会出場者が決定したわけですが、コロナ禍の影響に伴い、昨年度までは十分な規模の大会運営が出来ず、選手も出場機会が限られ、不本意な活動を強いられてきました。そこで、少しでも選手の関東大会出場機会を増やそうと、本年度は個人の部において、シード選手・各地区予選通過者以外に、惜しくも各地区予選を通過しなかった選手の中から、惜敗率によって若干名を繰り上げる方式をとることを4月の理事会で決定し、採用いたしました。

このことについては各地区理事を通じて、地区には周知しておりましたが、新たな試みということもあって、すべての加盟校や個人加盟の皆様にはその趣旨を十分お伝えする機会を逸してしまつたため憶測と誤解を生じさせてしまったかもしれません。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

惜敗率とは、各地区予選通過選手(シード選手を除く)の平均をボーダー下選手のスコアで割った数値を算出し、上位の数値の選手から繰り上がる選手を選出する方法です。その方法を基に、男女各36組、各144名規模の大会運営を考え、今大会においてはシード選手と各地区予選通過選手131名の他に、惜敗率によって地区に関係なく男女それぞれ13名が関東大会への繰り上げ出場が可能となり、過日該当者には各地区ごとにそれぞれ繰り上げの旨お伝え致しました。

選手の皆さんにおかれましては、ぜひこうして得られた機会を有意義なものにしていただければと願っています。

関東高等学校・中学校ゴルフ連盟といたしましては、これからも選手ファーストの視点に立って、各種大会を運営していきたいと考えております。皆様方におかれましては、引き続き当連盟の活動に、より一層のご理解、ご協力、ご支援をいただきたく思います。

今後ともよろしくお願い致します。

令和4年6月27日

関東高等学校・中学校ゴルフ連盟